

数字的には大幅改善（底の前期から）も・・・

## 未だ売上は 4 割の事業所がコロナ拡大前の半分以下

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の175社。2位が「ニーズの変化への対応」の82社。「人材養成・確保」が61社で3位。
- ★ 「新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して、売上はどの程度戻ったか？」について、約4割（39.2%/111社）がまだ半分以下と回答。内訳は「半分戻った」15.5%（44社）、「ほとんど戻っていない」15.9%（45社）、「全く戻っていない」7.8%（22社）。「概ね戻った」が37.5%（106社）で「完全に戻った」は3.9%（11社）。「そもそも悪影響を受けていない」は19.4%（55社）。
- ★ 「コロナと共に存していく中で、三次市のような中山間地域でも今後、働き方が変わるか？」について、約6割（57.9%）が「変わらない」と回答。導入が進むものとしては、「オンライン会議」が23.0%（64社）。以下、「時差通勤やローテーション勤務」9.7%（27社）、「テレワーク」7.9%（22社）

### 令和2年7~9月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

#### 三次商工会議所

令和2年9月に実施した第122回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が122回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は285社（小売業86社、卸売業32社、製造業40社、建設業61社、運輸・交通業19社、観光・サービス業47社）で回収率は57.0%。

#### 【概況】

本期（7~9月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲10.6と、3ヶ月前の前回調査から52ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が2.8%、「やや好転」が25.4%で、逆に「やや悪化」が22.9%、「かなり悪化」が15.8%だった。売上DIも▲60.4から51.1ポイント改善し▲9.3。採算DIも46.2ポイント改善し▲17.0。原材料（商品）仕入価格は7.1から18.7とやや上昇。

本調査は対前期比（4~6月）ベースのため、前期は緊急事態宣言や休業要請、都道府県をまたいでの移動制限等、経済活動が一時的にストップしたような状況であり、結果、数字的には軒並み大幅改善した。

しかしながら、今回、事業所に対し「新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して、売上はどの程度戻っていますか？」と尋ねたところ、「半分戻った」15.5%（44社）、「ほとんど戻っていない（3割前後）」15.9%（45社）、「全く戻っていない」7.8%（22社）を合わせ約4割（39.2%/111社）は売上がコロナ以前の半分以下までしか回復していない。「概ね戻った（7~8割）」でさえ37.5%（106社）とコロナ前の状況には到底及ばないのが現状。「完全に戻った」と回答した事業所はわずか3.9%（11社）に過ぎず、コロナ禍のなか、極めて厳しい状況が続く。「そもそも悪影響を受けていない」事業所は19.4%（55社）。

#### ※ DI値（景況判断指標）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

**業況**は、全業種合計で本期▲10.6。業種別では、すべての業種で改善し、建設業（6.6）、観光・サービス業（4.3）はプラスの値。ただ、観光・サービス業は前期（4~6月期）▲63.3とコロナの影響を最も受けた業種だったことによるものと思われる。

**売上**は、全業種合計で本期▲9.3。業種別では、業況同様、すべての業種で改善。改善理由の中で一番多かったのが27件で「コロナにより前期売上がそもそも少なかった」というもの。2番目が19件で「季節的な増加」。

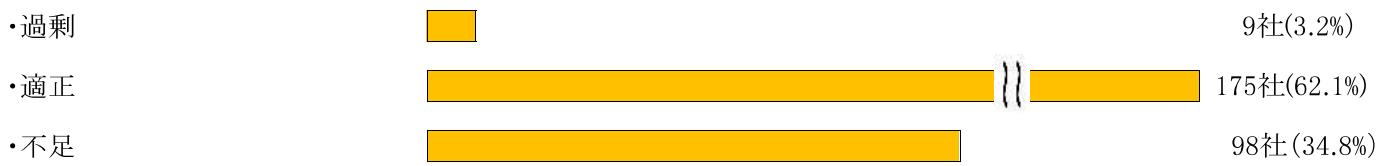
**原材料（商品）仕入価格**は、全業種合計で本期18.7。前期（7.1）と比べやや上昇しているが、来季見通しは8.7と小幅な動きが予想される。

**採算**は、全業種合計で本期▲17.0。業種別では、業況・売上同様、すべての業種で改善。改善理由の約8割は「売上の増加」。

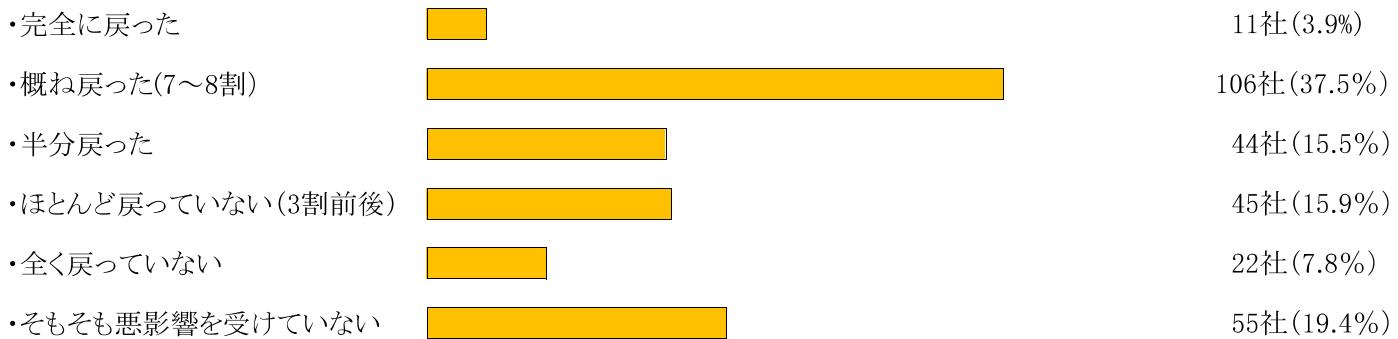
### 【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



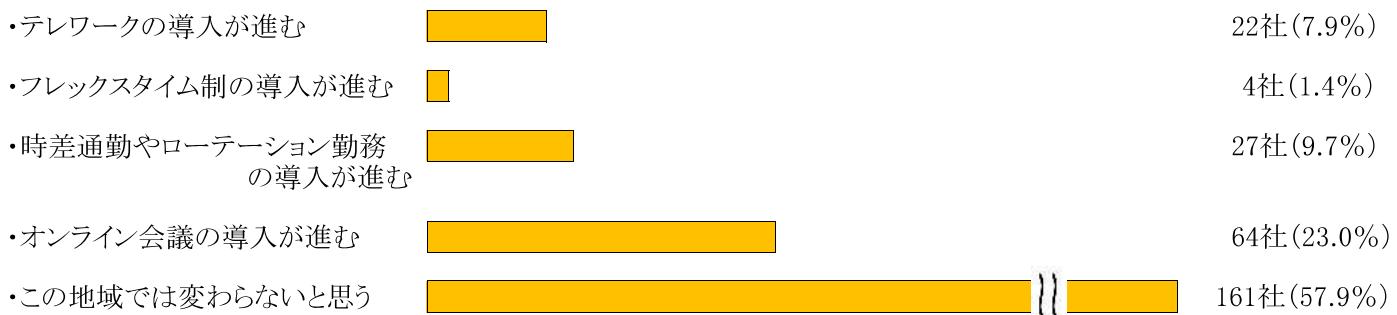
### 【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



### 【新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して、売上はどの程度戻っていますか？】



### 【コロナと共に存していく中で、三次市のような中山間地域でも今後、働き方が変わると思いますか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

#### 【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 10.6	▲ 31.4
小売業	▲ 12.8	▲ 44.7
卸売業	▲ 34.4	▲ 34.4
製造業	▲ 20.0	▲ 15.0
建設業	6.6	▲ 27.9
運輸・交通	▲ 31.6	▲ 21.1
サービス業	4.3	▲ 28.3

(好転割合－悪化割合)

#### 【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 9.3	▲ 29.7
小売業	▲ 11.9	▲ 46.4
卸売業	▲ 32.3	▲ 29.0
製造業	▲ 12.5	▲ 15.0
建設業	▲ 1.6	▲ 26.7
運輸・交通	▲ 33.3	▲ 22.2
サービス業	13.0	▲ 19.6

(増加割合－減少割合)

#### 【採算(営業利益)DI】

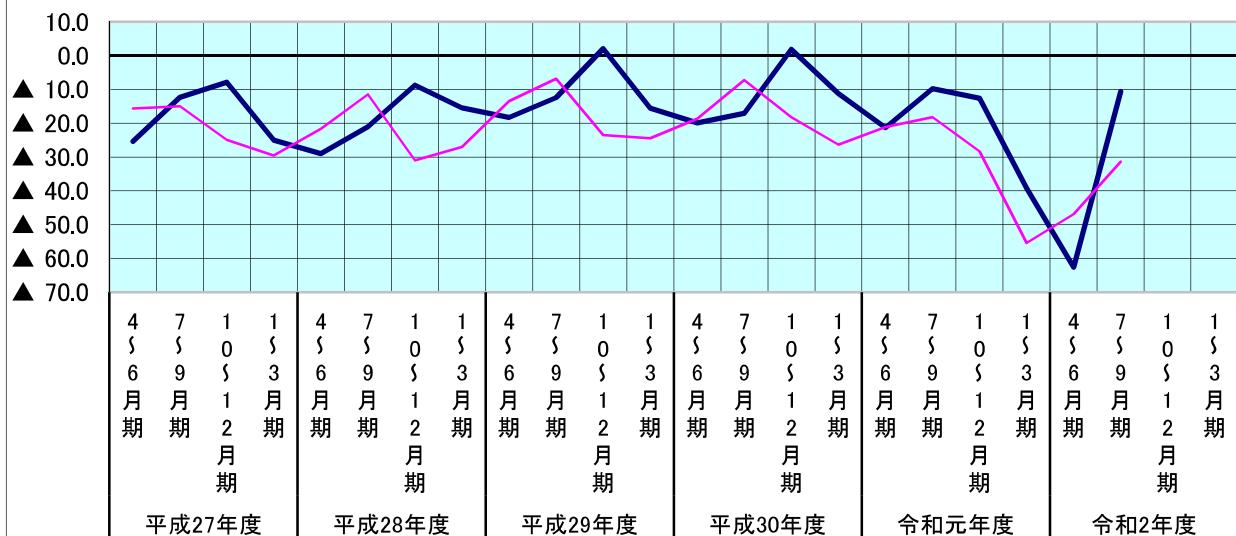
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 17.0	▲ 33.1
小売業	▲ 20.0	▲ 48.2
卸売業	▲ 37.5	▲ 43.8
製造業	▲ 17.5	▲ 20.0
建設業	▲ 3.3	▲ 22.0
運輸・交通	▲ 31.6	▲ 21.1
サービス業	▲ 8.7	▲ 28.3

(好転割合－悪化割合)

## 全業種

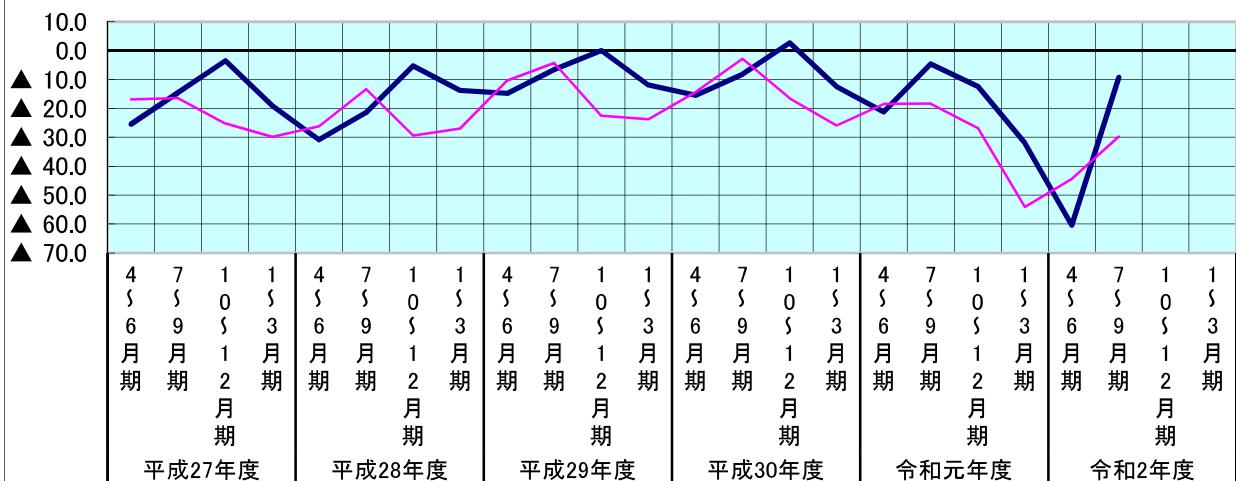
### 業況D.I.の推移

— 前期比 — 来期見通し



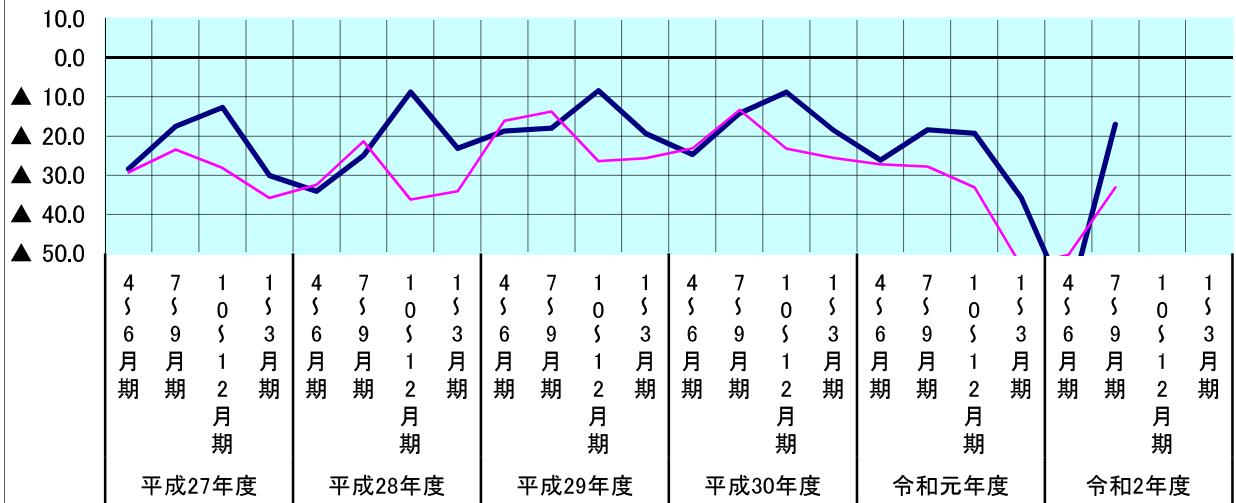
### 売上D.I.の推移

— 前期比 — 来期見通し



### 採算D.I.の推移

— 前期比 — 来期見通し



【景気天気図】

業種	項目	業況	売上	採算
小売業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
卸売業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
製造業 (工業)	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
建設業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
運輸・交通業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
観光 サービス業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			

景気天気図の説明



大変良い



良い



まあまあ



少し悪い



悪い



大変悪い